



能の練習成果を披露

福山・喜多流
大島能楽堂 園児や愛好者50人

福山市光南町の喜多流大島能楽堂で7日、発表会「喜多流春の会」

と、迫力のある朗詠が相まって幻想的な雰囲気醸し出した。

が開かれ、幼稚園児から90代まで、能の愛好者ら約50人が日ごろの練習成果を披露した。

中国の伝説「天鼓」、源平合戦がテーマの「俊成忠度」も熱演し、観客約120人が見入った。

能約30曲を相次ぎ上演。「融」は源氏物語の主人公光源氏が老齢になり、若いころの栄華を回想して舞う名曲。熟練した華麗な舞

天鼓を舞った三原市立久井中2年、森直樹君(13)は「役になりきって舞うことができた」と話していた。

09/06/09 山陽新聞

back